

広報

くにみ



No.277

1996—7月

平成8年7月15日



やったね!

(県北中 ソフトボール部)

6月5日と6日に行われた伊達支部中体連のソフトボール競技は、国見町上野台運動公園・総合運動場が会場でした。

県北中ソフトボール部は、のびのびプレーして2位入賞、県北大会へと駒を進めました。

おめでとう。



「義経まつり」がはじまる

八月四日から、観月台公園と藤田商店街を会場に「義経まつり」が開かれます。

国見の夏がホットに沸きます。

「厚樫山ウォーキング」

- ◆8月4日(日)
- ◆受付時間/6時
- ◆発着場所/観月台文化センター

「義経まつり」

8月11日(日)

- ◆観月台公園
自衛隊音楽隊演奏会 (10時～)
- 出陣式と武者行列 (10時30分・13時30分の2回)
- 模擬合戦 (14時30分～)
- 奥州合戦花火大会 (20時～)
- ◆商店街歩行者天国
11日の催しもの・開催時間は、10日と同じです。

「義経まつり」8月10日(土)

- ◆観月台公園
自衛隊のシーブで厚樫山ドライブ (8時～)
- 和太鼓競演 (10時～)
- 体験乗馬 (10時～)
- 茶屋開店
- ◆商店街歩行者天国
終日催事 (10時～18時)
- 野菜市、果物市
- 古着バザー、がらくた市
- ミニSL「弁慶号」乗車会
- 時間差催事
勝ち豚投票券発売「子豚レース」 (10時～)
- 桃種飛ばし全国大会 (13時～)
- ウナギをつかもう会 (14時～)
- ストローを使って「ビール早飲み大会」 (16時～)
- 国見盆踊り (18時～)

この事業は、福島県の商業活性化事業として行われるもので、国見町商工会(紺野平二郎会長)が主催し、国見町をはじめ町内の各団体が共催する、町を挙げてのイベントです。

大型店の出店や消費の多様化などで沈滞している商店街を活性化したいという思いとともに、国見町を広く町外にPRし、町民一人ひとりが町に誇りと自信を持ち、まちづくりの主役としての認識を深めるようにとの思いが込められています。

義経まつりのメインは、10日と11日。両日とも商店街通りが歩行者に開放され、野菜市、果物市、古着バザー、盆踊りなどが行われます。また、11日には、文治五年(一一八九)に、源頼朝軍と奥州藤原泰衡軍が厚樫山をはさんで戦った奥州合戦にちなんだ武者たちの行列が通りをねり歩きます。



モモ栽培34年 新種開発の努力が実る



六月十一日、福島県自治会館での受賞式に出席した後、富永町長を訪ね、受賞報告をしました。この日は長年、昭元さんを支えてきた和子さんも同席。ともに受賞の喜びをかみしめていました。

福島県農業賞は、地域のリーダーとして農業、農村の発展に尽

モモのオリジナル品種「紅国見」を開発した佐藤昭元さん（西大枝字牛沢21）が、福島県の農業分野の表彰で最も権威のある第37回福島県農業賞を受賞しました。20歳で農家を継いで34年。果樹農家としての苦勞が実ったうれしい受賞です。

佐藤昭元さん 福島県農業賞 受賞

くした農家をたたえ、一層の農業振興を図ることを目的に設けられているものです。

佐藤さんは、モモ「二五号」、スモモ「一五号」を栽培している専業農家。二十歳で農家を継いでから、モモ栽培一筋に力を注いできました。

昭和五十五年、「あかつき」に変種の実を見つけた佐藤さんは、つぎ木して苗木を増やし、平成四年に新品種登録が認められました。「紅国見」と名付けられたこのモモは、国見町の特産にとの期待がかかる品種です。今回の受賞は、モモの栽培と品種改良の努力が認められた結果です。

今年の農業賞は、技術・経営改善部門で佐藤さんをはじめ五農家、二法人、農村女性活動部門で二団体、農村青年活動部門で一団体が受賞しました。

この受賞で佐藤さんは、福島県の農業十傑の仲間入りをしました。

名前が決まりました

国見町大木戸ふれあいセンターを よろしく

七月九日、大木戸地区の中央集会所の名称審査会が開かれ、この施設の名称を「国見町大木戸ふれあいセンター」とすることに決まりました。

七月一日に締め切られた名称

募集には、保育園児から七十七歳までの九十人が応募し、六十件ものユニークな作品が寄せられました。その中から一つに決めなければならぬ十八人の審査委員は、たいへんな様子でした。

このセンターは七月末に完成し、八月下旬から、大木戸季節保育所が始められるとともに、一般の方々の使用もできると予定です。



▲名前が決まった
国見町大木戸ふれあいセンター



意気軒昂 平成の火消し

消防団があるから安心

火災が発生すればいち早く現場に駆け付けて消火作業を、大雨が降れば土砂崩れや河川の氾濫を警戒し、地震の被害が出ればその復旧にあたるというように、災害が発生した場合には、息つく暇もないほどの活躍をする消防団。六月九日、その消防団が日ごろ行っている訓練の成果を披露する定期点検が行われました。



今年の定期点検には、団員二百人、消防ポンプ車十四台が参加しました。

藤田小学校校庭に整列した団員の前に、佐藤忠美団長と統監の富永町長が訓示を行いました。続いて、長年消防団活動にたずさわった団員や協力者の表彰と表彰の伝達が行われました。

その後、通常・機械器具点検や各個・小隊訓練、ポンプ操法など、これまでの練習の成果をきびきびと披露し、平成の火消しの意気軒昂ぶりを示しました。国見町では、さまざまな災害に対応するため、国見町消防団の充実強化を図っています。

国見町の消防団員は、現在二百六十二人、五つの分団に分かれ、私たちの生命と安全を守るために活躍しています。

受賞者（敬称略）

★勲六等瑞宝章 仲野周一郎

★消防庁長官表彰 斎藤修一

★福島県知事表彰

高橋力、高橋一吉、羽根俊一、吉田義正、穴戸惣兵衛、近野富多、近野富次

★日本消防協会会長表彰

佐藤正明

★福島県消防協会会長表彰

高橋昭一、石川好一、井砂善寛、高橋一吉、鈴木一男、須田寛一、松田和男、渡辺茂男、松浦新一、遠藤久幸、玉手元治

村上清正、松浦勝吉、後藤正勝

★伊達支部長表彰

吉田春夫、高橋佐七、八島敏

雄、大波良一、松浦正明、村上俊弘、阿部秀男、渡辺一郎、椋澤庄太郎、熊坂弘、高野忠重、穉月繁、菅野実

★町長・団長連名感謝状

近野富多、斎藤榮司、穴戸惣兵衛、小島利夫

★団長表彰

赤坂正弘、高橋一男、佐藤浩信、阿部洋一、斎藤文男、野村道夫、安藤秀志、菅野一男、高橋修一、紺野徹、吉田誠司、佐藤誠、菊地忠良、佐藤一也、吉田孝夫、高橋方美、鈴木敦、高橋俊郎、実沢孝広、岩城勉、高橋一博、松浦金一、半澤幸雄

★町長・団長連名一般感謝状

八巻孝雄

水害からみんなを守る

町消防団が

模範訓練

六月十二日、「台風の通過により、阿武隈川が警戒水位を超えた」との想定で、阿武隈川と松川の合流地点で阿武隈川上流福島県水防訓練が行われました。

多数の関係者が見守るなか、町消防団員は土のうを並べて堤防からしみ出てくる水を防ぐ「月の輪工」や「釜段工」などを

手際良く行いました。





遺族基礎年金

遺族基礎年金は、国民年金加入者や加入したことのある人が亡くなったとき、その人に頼って暮らしを立てていた子どもがいる奥さんやその子どもに支給されます。

遺族基礎年金は次の場合に支給されます

- ・国民年金に加入していること
- ・国民年金の加入をやめた後でも、60歳以上65歳未満で、日本に住んでいること
- ・老齢基礎年金を受けていること
- ・老齢基礎年金を受けられるだけの資格期間を満たしていること



年金額は？



・奥さんが受けとる場合

	基本額	加算額	合計額
子どもが1人いる奥さん	785,500円	226,000円	1,011,500円
子どもが2人いる奥さん	785,500円	452,000円	1,237,500円
子どもが3人いる奥さん	785,500円	527,300円	1,312,800円

・子どもが受けとる場合

	基本額	加算額	合計額
子ども1人のとき	785,500円	0円	785,500円
子ども2人のとき	785,500円	226,000円	1,011,500円
子ども3人のとき	785,500円	301,300円	1,086,800円

きちんと保険料を納めていないともらえません

国民年金の保険料を納めた期間が、国民年金加入期間の3分の2以上必要です。

〔平成18年3月31日までは、亡くなった日までの1年間に保険料滞納がなければ受給できます。〕

もらえるのはだれ？

- ・18歳未満の子どもまたは1級・2級の障害を持つ20歳未満の子どもと一緒に生活している奥さん
- ・亡くなった人の18歳未満の子ども（1級・2級の障害を持つ子どもの場合は20歳未満）

ただし、子どもに対する遺族基礎年金は、奥さんが遺族基礎年金を受けている間や子どもが父あるいは母と一緒に暮らしている間は支給停止になります。



ねえ どうしてなの？

一昨年の業績不振が響いて、昨年は収入減となってしまいました。国民年金の保険料は、値上がりしています。どうしてですか？

保険料は、性別、年齢、所得額などに関係なく全員同じ額です。個人の収入などは保険料の決定に関係しません。また、保険料は必要な財源を保つために、物価にスライドして毎年改定されます。



公共下水道一部供用を開始して

3

今月も、受益者負担金についての質問にお答えします。

【Q】一筆の土地を土地所有者と借地人とで使っている場合の負担金はどうなるのですか。

【A】この場合は、それぞれが受益者となりますから、申告



申告のときに、地積割合を明確にしましょう。

するときに、地積の割合を明確にしてください。

* * *

【Q】農地や山林なども負担金の対象になるのですか。

【A】賦課対象区域内すべての土地が負担金の対象となりますが、国見町では農地や山林などは宅地として使用するまで負担金の徴収を猶予することになっています。しかし、地目が農地などであっても現在の状況が宅地であれば負担金は支払っていただくこととなります。また、地震や風水害などの災害を受けたとき、盗難にあったときも負担金の徴収を猶予することになっています。

【Q】農地や山林なども負担金の対象になるのですか。

* * *

【Q】負担金を減免してもらおうととほめるのでしょうか。

【A】減免基準によって減免します。学校、宗教法人施設、社会福祉施設、墓地、寺社の境内

集会所、生活保護法による生活

扶助を受けている人が所有あるいは使用している土地などに限って、全額または一部が減免されます。

* * *

【Q】私道は減免されないのですか。

【A】建築基準法によって道路位置指定をした私道やこれに準じる道路は減免の対象となりますから、減免の申請書を出してください。ただし、一個人の私道については対象外ですから、負担金を納めていただくこととなります。

* * *

【Q】負担金を滞納したらどうなるんでしょう。

【A】滞納した場合は、延滞金も併せて支払っていただくこととなります。また、滞納処分があります。

* * *

【Q】受益者が変わったときはどうすればいいのですか。

【A】土地の売買、相続、賃借などで受益者が変わったときは、受益者変更届を提出して

ください。それ以降の負担金は、新しい受益者が負担することになります。

* * *

【Q】土地の名義が死亡した人のままになっている場合は、どうすればいいのでしょうか。

【A】現在、その土地を使用している人がいる場合は、その使用している人が受益者になります。使用している人がいない場合は、相続人が受益者になります。

受益者負担金の納入
受益者負担金は口座振替で納入されるようご協力ください。
口座振替にあたっては、預金残高の確認をお願いいたします。





ごみの 分別収集 始まりました

「容器包装リサイクル法」は、製造業者（事業者・消費者・市町村のごみ収集に関する責任分担を明確にして、ごみの減量とリサイクル（再利用）を図ろうと、昨年六月に制定されました。これを受けて国見町では、今月から「町指定ごみ袋」の導入と「リサイクルの日」を設け、ごみの減量化に取り組むことになりました。

◆町指定のごみ袋◆

町指定ごみ袋は透明な袋です。すでに地区のごみ減量化推進員が各家庭に配布済みです。袋には町内会名と氏名を書いてください。

指定ごみ袋は、ごみ減量化推進員が年二回程度購入希望の取まとめを行います。それでも足りなくなつたとき、町内の特定商店で購入してください。十枚あたり百十円でです。
町指定ごみ袋で出すことができるごみは次のものです。

タバコの吸い殻、紙くず類、皮革類、プラスチック製品、紙おむつ、具がら、ペットボトル、生ごみなど

*生ごみは

生ごみは、できるだけ「コン

ポスター」で処理しましょう。コンポスターの購入費用の半額を町が負担します。購入を希望する方は、住民課生活環境係へお申し込みください。

*ペットボトルは

ジュースなどの容器（ペットボトル）は、当分の間、町指定ごみ袋に入れて出してください。

*収集日

藤田市街地
………月・水・金曜日
その他の地区
………火・木曜日



◆資源ごみ◆

資源ごみは、紙類、びん類、缶類の三つに分けて廃品回収業者へ出してください。

*紙類

新聞紙、雑誌、ダンボール紙パックなど

*缶類

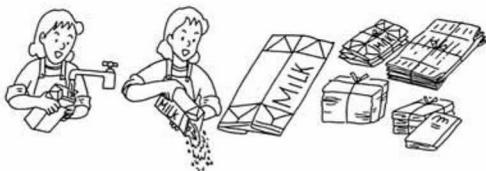
「廃品回収業者が回収する空き缶は、アルミ缶のみ」

*回収日

藤田・石母田・山崎地区
………毎月第二土曜日
小坂・森江野・大木戸・大枝地区
………毎月第四土曜日

（紙パックは水洗いして切り開く）

（ひもで十字に結ぶ）



*びん類

ビールびん、ジュースびん、透明な酒びんなど

【資源回収団体報奨金は1kg当たり5円】

- ・回収業者は、町内会ごと資源ごみの重さを計り、回収明細書をお渡します。
- ・その明細書に基づき、町から「資源回収団体報奨金」を交付します。

【ボランティア団体の回収】

- ・子ども会、スポーツ少年団、婦人会などによる資源ごみ回収もこれまでどおり推進しましょう。
- ・この場合も「資源回収団体報奨金」を交付します。

クリーンボックス

クリーンボックスに入れて出すことができるごみは次のものです。

スチール缶、蛍光灯、電球、割れたびん、ガラス類、陶器、乾電池、黒や緑色の「しびん」など



*収集日

藤田市街地
………毎週火曜日
その他の地区
………毎週木曜日

粗大ごみ

前もって申し込みを

*収集日

全地区
………毎月第一・第三水曜日



★問い合わせ

住民課 生活環境係
☎(85) 2116



わかちあう生きる喜び献血で

～9月2日(月)は国見町の献血の日です～

献血場所

- *国見製菓前 午前9時～午前11時30分
- *大岩機器工業所前 正午～午後1時
- *生協国見店前 午後2時15分～午後3時30分
- *朽木繊維前 午後3時45分～午後5時

保健だより

保健増進係 ☎85-2783

* 1歳6か月児検診*

該当幼児	実施日	受付時間	会場
平成7年1月 ～平成7年3月生まれの幼児	9月5日(木)	午後1時30分～2時	観月台文化センター大研修室

健診内容

☆内科・歯科の診察、歯科衛生士による歯みがき指導、生活保健指導、身長・体重測定を行います。
☆母子手帳と1歳6か月児健診診査票(必要事項を記入)を忘れずに!

* 乳児健診*

該当乳児	実施日	受付時間	会場
3か月児/平成8年5月生まれの乳児 9か月児/平成7年11月生まれの乳児	9月26日(木)	午後1時30分～2時	観月台文化センター第一和室

健診内容

☆医師の指導、身長・体重測定、調乳、離乳、家族計画などについて。
☆母子手帳を忘れずに!

* ツベルクリン反応検査(BCG接種)*

該当乳児	実施方法
・平成8年1月1日～6月30日生まれの乳児 ・4歳未満の未実施児	ツベルクリン反応検査を行い48時間後に判定し、陰性(直径9mm以下)の場合にBCG接種を行います。

おかあさんへ

☆該当するお子さんには個別に日程などをお知らせしますが、4歳未満のお子さんまで接種対象となります。

☆ツベルクリン反応検査を受けていないお子さんをお持ちのおかあさんは、9月20日まで保健福祉課保健増進係へお問い合わせください。

今後の予定

- 育児教室(10月3日)
- 3か月児・9か月児健診(10月24日)
- 3種混合予防接種
- ツベルクリン反応検査
- ポリオ生ワクチン投与



★禁煙時間

- 午前九時～午前十時
- 午後一時～午後三時

八月一日から、役場庁舎内で禁煙タイムを設けることにしました。禁煙時間中は、職員はもとより、窓口においてになっている方や会議においてになっている方も禁煙となります。ご協力をお願いいたします。禁煙タイムは、午前と午後の二回です。

禁煙タイム
を設けます

役場庁舎内
八月一日から



ご用命は

シルバー人材センターへ

昨年九月に設立された国見町シルバー人材センターの通常総会が五月三十日に行われました。

安達要造理事長が「景気の回復が思うように進まない中であつてシルバー人材センターは順調なスタートが切れました。多くの人に参加してもらいたい」とあいさつ。来賓として出席した富永町長は「みなさんが持っている優れた技術と知識を若い人たちに伝えることも大切です。町としても協力していきたい」と祝辞を述べました。

このシルバー人材センターは、会員の就業をとおして高齢者が持っている技術と知識を地域社会に還元し、高齢者の生きがいを見い出すために設立されたものです。

会員の仕事ぶりは「とてもでない仕事をする」と好評です。現在の会員数は七十五人。

★問い合わせ

シルバー人材センター

☎(85)3405

【単価表】

職 種	単 位	単 価	備 考
植木・盆栽	1時間	900円～	残材運搬費別
大工(修繕)	1時間	900円～	材料費別
塗装	1時間	900円	材料費別
除草(手作業)	1時間	600円～	
除草(機械使用)	1時間	850円～	機械損料・燃料代1時間150円
伐採(機械使用)	1時間	850円～	機械損料・燃料代1時間150円
一般農耕軽作業	1時間	650円～	
屋内外軽作業	1時間	600円～	
清掃(一般)	1時間	600円～	
清掃(油污れ)	1時間	700円～	材料費別
清掃(墓地)	1区画	2000円	広さで加算
家事・子守・手伝い	1時間	600円～	
病人付添(昼間)	1時間	600円～	盆、正月は20%加算
病人付添(夜間)	1時間	700円～	盆、正月は20%加算
ふすま張り(天袋・地袋)	1枚	500円～	材料費別
ふすま張り(並片面)	1枚	1000円～	材料費別
ふすま張り(中窓付)	1枚	900円～	材料費別
ふすま張り(ガラス入・幅広)	1枚	1200円～	材料費別
障子張り(ランマ)	1枚	300円～	材料費別
障子張り(密付き)	1枚	400円～	材料費別
障子張り(並)	1枚	500円～	材料費別
障子張り(2段張り)	1枚	550円～	材料費別
障子張り(雪見ガラス入・幅広)	1枚	650円～	材料費別
自動車運転	1時間	700円～	
集金・配達	1時間	600円～	
賞状浄書(毛筆)	1枚	2000円～	A3・B4・B5・全文書
賞状浄書(毛筆)	1枚	300円	部分書
婚礼招待状(毛筆)	1組	50円	本状・氏名と宛名書
はがき封書(毛筆)	1枚	30円～	住所・氏名・郵便番号



職 種	単 位	単 価	備 考
はがき封書(毛筆)	1枚	30円	住所・事業所名・郵便番号
はがき封書(毛筆)	1枚	40円	住所・事業所名・役職・氏名
はがき封書(ペン)	1枚	15円	住所・氏名・郵便番号
親族書・祝辞・弔辞(毛筆)	1組	2000円～	
席札(毛筆)	1枚	20円	
式次第(毛筆)	1枚	2000円～	
立看板・横断幕	1枚	2000円～	
ワープロ文書作成	1時間	500円～	B5
一般事務	1時間	600円	
経理事務	1時間	650円	
和裁	1枚	4000円～	生地・種類による

【仕事を発注される方へ】

※この基準単価を基礎として、発注者と人材センターが話し合って受注単価を決定します。

※受注単位のほかに、5%の事務費を負担していただきます。

※仕事が完了後、人材センターより代金を請求しますから、請求の日から7日以内に納入してください。

【就業の基準】

※就業時間は、原則として午前9時から午後4時までとします。

※1日の就業時間は、昼食時間の1時間を除き6時間とします。

※午前と午後それぞれ15分間の休息時間は就業時間に含まれます。



交通安全・防犯の話題を3つ



安心して暮らすために

桑折警察署管内の防犯団体が構成する桑折地区防犯協会連合会の総会が6月14日、観月台文化センターで開かれました。出席した富永町長は「防犯は行政だけでは対応できません。安心して暮らせる町づくりに協力をお願いしたい」とあいさつ。

防犯連絡活動の強化や未成年者の非行防止、健全育成活動など、今年度の事業計画を決めました。

五月二十九日、国見町シルバー交通安全推進隊の定期総会が開かれ、高齢者の交通事故防止を誓い合いました。シルバー交通安全推進隊は、高齢者の交通安全講習会や二輪車安全運転競技会などに参加し、交通事故防止への意識を高める活動を行っています。また、その活動内容が充実していることから、老人クラブの全国紙に紹介されたこともあります。

その一
気をつけます

交通安全

かみさま事故をなくしてください

交通事故を減らそうと、6月6日、国見地区交通安全懇話会が鹿島神社で交通事故防止祈願をしました。

事故防止キャンペーンを展開したり、広報車で交通安全を呼びかけてもなくなる交通事故。昨年、国見町内で発生した交通事故は168件、このうち亡くなった人は3人、今年はずでに82件発生し、2人が亡くなっています。

「神様、どうか交通事故をなくしてください」

その二

その二



緑の募金

ご協力ありがとうございます

みなさんにご協力いただいた「緑の募金」、おかげさまで目標額を上回りました。ありがとうございます。

募金総額 **422,534円**

〔内訳 家庭募金 **366,100円**
その他 **56,434円**〕

寄付ありがとうございます
(敬称略)

- 山本 テル
- 東日本カラオケ教室

今年度の県政モニターに八巻孝雄さん(徳江字第12)が選ばれ、五月二十三日、委嘱状が交付されました。県政モニターは、県政に対しての意見や要望を提出したり、県から送付された質問書に回答し、県政に県民の声を反映させる役目を担います。

今年度のモニター総数は百二十五人、任期は平成八年六月一日から平成九年五月三十一日までです。

なお、平成七年度の県政モニターは紺野徹(藤田字南52)さんでした。



県政モニターに
八巻孝雄さん



募集中



特別養護老人ホーム(仮称) 梁川ホーム 職員

平成九年四月開所予定の特別養護老人ホーム(仮称)梁川ホームの職員を募集します。

★募集職員(人員)・資格等

生活指導員(四人)

社会福祉士、社会福祉士、介護福祉士などの有資格者、または社会福祉施設などで三年以上勤務した経験を有する者。

保健婦・看護婦・看護師(五人)
保健婦、看護婦(十)、準看護婦(十)の資格を有する者。

栄養士(一人)
管理栄養士、栄養士の資格を有する者。

夜間勤務(二八人)
寮母、寮夫、介助員(二八人)夜間勤務があります。

事務員(二人)
高等学校卒業と同等以上の能力を有する者。

★受験資格

●昭和二十六年四月二日から昭

和五十四年四月一日までに生まれた者で、福島市及び伊達郡内に居住し、または採用後居住することが確実な者。

●学歴は問いませんが職種によっては資格免許を有することが必要。

★試験日・会場

平成八年九月、梁川町内で実施する予定。

★試験方法

●一次試験
●二次試験
●一次試験合格者の適性検査、小論文、個別面接試験

★受験手続・受付期間

●申込用紙は、信達福祉会事務所及び国見町保健福祉課で交付。郵便で請求の場合は、八十円切手をはった宛名明記の返信用封筒を同封すること。

●申込方法

●申込用紙に必要事項を記入し、本人自筆の履歴書(市販)を添え、信達福祉会事務所に提出すること。郵送する場合は、八十円切手をはった宛名明記の封筒を同封すること。

●受付期間

●昭和二十六年四月二日から昭

平成八年七月十五日から平成八年八月十四日の執務時間中。申込書を郵送する場合は、八月十二日までの消印のあるものに限って受け付ける。

★申込先

〒969-116
桑折町大字北半田字一本木前5の2

社会福祉法人 信達福祉会
☎(85) 5610

★問い合わせ

開設準備室 梁川町住民課内
☎(77) 7211

夢とアイデアを

ちょうだい

みんなできろっ
うつくしま未来博

うつくしまふくしま県民運動のシンボル事業「うつくしま未来博」は、「うつくしい空間・美しい時間」をテーマに、二十一世紀がスタートする平成十三年(西暦二〇〇一年)に開催されます。
会場は須賀川市、期間は七月から十月にかけての約九十日間です。
この未来博では、質の高いラ

イフスタイルの実現を可能にする新しい地域づくりについてみんな考え、発信していくことにしています。同時に、自然環境を活かしたこれまでにない会場づくりや多くの人が参加、創造していく新しい博覧会の実現を目指しています。

そこで、みなさんが思い描く「夢」や「未来博ではこんなこと」というアイデアを募集したいと思います。どんな意見でも結構です。どうぞお寄せください。

★問い合わせ・送付先
〒960-170
福島県うつくしま未来博協会
☎(21) 7094

おとうさん おかあさん

子どものことば

悩まないで

福島県中央児童相談所では、子どものいろいろな問題について、家庭や学校の相談に応じ、調査や診断、児童本人や保護者に適切な援助を行う相談会を開催しています。この相談会は、定期相談会と巡回相談会の二つがあります。

★相談内容
養護・保健・肢体・視覚・言

語発達・心身障害、精神薄弱、自閉症、触法行為、性格行動しつけ、不登校など

★相談従事職員
医師、児童福祉士、相談調査員、心理判定員で構成するチーム

定期相談会

●日時 毎月第三火曜日

●会場 福島県中央児童相談所

巡回相談会

●第一回 日時 九月九日(月)

●第二回 日時 十一月十一日(月)

●会場 保原町中央公民館

●会場 桑折町民会館

★相談申込・問い合わせ
保健福祉課 福祉係
☎(85) 2793

8月の心配ごと相談

相談したいことがあるときはお気軽にどうぞ。秘密は守ります。

5日 武田 勲・高野 時子
23日 菊地 平助・佐藤 洋子

【場所】 役場(2階) 相談室

【時間】 午前9時から12時まで



国見町職員

(高校卒程度)

国見町では、平成九年度に採用する職員(高校卒程度)の募集をします。

★受験資格

昭和五十年四月二日から昭和五十四年四月一日までに生まれた者で、平成九年三月までに高等学校を卒業した者または卒業見込みの者

★受付期間

七月二十二日～八月二十一日
*郵送の場合は八月十九日消印まで受付

★一次試験日 九月二十二日

★同合格発表 十一月上旬

★二次試験日

一次試験合格者に通知

★申込用紙の請求

申込用紙は、総務課で交付。郵便で請求する場合は、封筒に「高校卒程度試験申込用紙請求」と朱書きし、八十円切手をはった宛先明記の返信用封筒を同封すること。

★申込方法

申込用紙に必要事項を記入し、総務課に提出。郵送する場合は、封筒に「高校卒程度試験申込」と朱書きし、八十円切手をはった宛先明記の返

信用封筒を同封すること。

受験票を受領したときは、最近六か月以内に撮影した本人の写真一枚を写真欄にはり、受験当日持参すること。

★問い合わせ

総務課 庶務係
☎(85) 2112

シルバー フォトコンテスト 作品募集

★テーマ

働く高齢者、奉仕活動をしている姿、スポーツを楽しむ風景、若い世代との交流、老人クラブ活動、老人ホームでの生活など、さまざまなテーマでとらえた写真を募集します。

★応募資格

県内在住の高齢者、一般アマチュア写真愛好家、老人クラブ会員、各種団体、公民館、福祉施設などの関係者

★応募企画

キャビネ判(13cm×18cm)以上とし、カラー、モノクロは問いません。また、画題は自由で、作品は一人何点でも応募可能です。

★応募方法

応募票に必要事項を記入し、応募作品一点ごとに一枚、作品の裏に添付してください。

*応募票は保健福祉課福祉係にあります。

★締切

平成八年十月三十日(水)

★審査結果発表

入選者個人に直接通知するのととも、地方新聞紙上で発表します。

★送付先・問い合わせ先

〒960
福島市渡利字七社宮百十一
福島県老人クラブ連合会
☎(23) 2131

シルバー写真展



(第12回シルバーフォトコンテスト金賞作品)

シルバーフォトコンテストに寄せられた作品を紹介します。

★会場 福島ルミネ オークルーム

★期間 平成8年11月22日から24日



西分署だより

家族みんなで

火の用心

今年に入り伊達郡内では、火災が多発し、焼死者も出ています。

五月三十一日現在、伊達管内で発生した火災は四十六件、このうち西分署管内では十九件です。

町ごとに見てみると、伊達町が七件、桑折町と国見町がそれぞれ

それぞれ五件ずつで、伊達町と桑折町ではそれぞれ一人が亡くなっています。

火災の種類を見ると、十九件の火災のうち建物火災が十七件と最も多く発生しています。

火災は、身近なできごとでありながら、自分とは関係ないことと思いがちです。油断大敵、いつ自分の身に降りかかるかわかりません。家族みんなですべてのチエックをしてください。

★寝たバコやタバコの投げ捨てをしていませんか。
★マッチやライターを子どもの手の届くところに置いていませんか。

★風の強い日に、たき火をしていませんか。
★台所から離れるときには、ガスの火を消していますか。

★風呂をわかすとき、浴槽に水が張つてあるか確認していますか。

一人ひとりの意識が高まれば、火災の多くは防ぐことができます。

自分たちの町は自分たちで守るという自主防災の気持ちが生えたととき、本町の防火ができるのです。



観月台 文化情報



★チケット取扱

観月台文化センター、
JA伊達みらい園見各支店

問い合わせ●●●

生涯学習課 文化振興係 ☎85-2676



親子映画館 「5等になりたい」

8月3日(土) 午後1時30分開演
小学生以上 前売券 500円 当日券 600円

足に障害を持つ小学生の女の子が、いじめを受けながらも、たくまし
く成長していく姿を描いたアニメ映画。
文部省選定作品。



笹みどり歌謡ショー

9月28日(土) チケット7月下旬発売
昼の部 午後2時開演 夜の部 午後6時開演
全席指定 前売券 3000円 当日券 3500円

昭和40年、「女の舞台」でデビュー。「下町育ち」「女の絶唱」「男
の償い」「母子舞い」などのヒット曲がある。
昭和51年と52年に病に倒れるが、その都度再起を果たす。平成7年
11月、歌手生活30周年を迎えた。



東北電力からのお知らせ

8月1日
から

停電や電気料金などの問い合わせ先が「桑折サ
ービスセンター」から「梁川サービスセンター」
に変更になります。

★梁川サービスセンター ☎77-0044

案内図

東北電力
梁川サービス
センター



個人事業税のお知らせ

個人事業税は、県内に事業所や事務所を設け、物品販売業や
不動産貸付業など法令で定められている事業を行っている個人
に納めていただく県の税金です。

納税については、県税部から送付される納税通知書により、
8月の第1期分(納期限8月末)と11月の第2期分(納期限11
月末)の2回に分けて納めていただくことになります。

ただし、年税額が1万円以下の場合、8月に一括して納め
ていただくことになります。

お勧めします 口座振替納税

個人事業税については、金融機関の預金口座から自動的に納
税できる口座振替の制度があります。ぜひ、ご利用ください。

なお、手続用紙は県税部にあります。

★問い合わせ 県北地方振興局 県税部

個人事業税について…☎(21) 7636

口座振替について…☎(21) 7633

申込み受付中

やさしいまちづくり推進資金

高齢者や体の不自由な人に配慮した民間の建物の新築、増改
築工事に、資金の低利融資を行っています。

★利率・融資額
年率3%・5000万円まで

★融資対象工事
商店、飲食店、旅館、理容所、美容所、薬局など不特定多数
の人が利用する建物に、自動ドアやスロープ、車イス用トイレ
などを設置する工事など

★申込先
東邦銀行、福島銀行、大東銀行、県内各信用金庫

★問い合わせ
・福島県長寿社会対策室 ☎(21) 7277



今から楽しみ 一年間の活動 少年仲間づくり教室開講

平成八年度少年仲間づくり教室の開講式が六月八日、観月台文化センターで行われました。

この教室は、町内各小学校の四年生以上の児童を対象に、学校や学年の異なる集団の中で、仲間づくりに必要な基本的能力を身につけ、心身ともに健全な少年を育成することを目的に実施しているものです。

開講式には、児童三十人のほか父母二十人が出席しました。鈴木公民館長、斎藤教育長のあいさつと、大槻太藤田小学校長、堀江通小坂小学校長から励ましのことばをいただきました。続いて、七月に行われる野

つうしん

国見町教育委員会生涯学習課

観月台文化センター

☎ (85) 2676

FAX (85) 2707

阿津賀志学級春の研修旅行が五月三十日、七十一人が参加して実施されました。行先は、いわき小浜方面。天候に恵まれ午前八時に二台のバスで観月台

塩屋埼灯台などを見学

阿津賀志学級



外活動キャンプ研修やマットボトルロケット製作などをはじめとする一年間の学習計画と、教室生としての心構えについて説明を受けました。このあと、自己紹介や長縄跳びなどのレクリエーションゲームを楽しみました。



文化センターを出発し、東北・磐城・常磐と三つの高速道乗り継ぎ、約二時間でいわき市に到着。はじめに美空ひばりの記念歌碑がある塩屋埼灯台を見学、急な石段を上った灯台からの景観はすばらしいものでした。次に訪ねた三崎公園のマリンタワーでは、突然の濃霧(ガス)で視界が悪く、小名浜港を望めず残念でした。

昼食は小名浜魚市場にあるレストランで、新鮮な海の幸をおいしくいただきました。午後には、魚市場を見学、おみやげを買い求めてからバスに乗って湯本まで移動、いわき市石炭・化石館に到着しました。巨大な首長竜やフタバスズキ竜などの復元骨格や巨大アンモナイトの化石、また全国的に珍しい化石展

示室で石炭層を発見した時から開発までの年表や展示物、採炭方法や坑内の様子を表わした模擬坑道などを約一時間かけて見学し、歴史と動物やエネルギーの変遷を感じとりました。また、車イスに乗った方とボランティアの方も入館して、それらの様子を目の当たりにして、福祉活動の面でも学習することができました。

午後三時に湯本を出発し、帰路も往路と同様に快適な高速道を利用、午後五時、観月台文化センターに到着しました。天候にも恵まれた楽しい研修旅行でした。

阿津賀志学級

交通安全教室

六月四日、阿津賀志学級交通安全教室が実施されました。

交通安全教室に先立ち、参加者全員で観月台文化センター周辺の除草奉仕作業を行いました。観月台文化センターの周辺は、三十分の作業ですっきりきれいになりました。

交通安全教室では、はじめに藤田駐在所の舟山部長さんのお話を聞きました。身近な問題を具体的に話され、はじめて聞く駐在所員の話に親しみを感じま



した。続いて乗折警察署交通主任の近藤部長さんが、事故を防ぐ心構えについて、視覚、心動、作、装備の四点に絞って学級生の立場で話され、たいへん参考になりました。

この日の交通安全教室には、百八十一人も学級生が参加しました。





生涯学習



「歯と健康な体」 について学ぶ

第三回子育て教室は「歯と健康な体」をテーマに六月七日、観月台文化センターで行われました。

講師は町内小・中学校の校医、神津武志先生にお願いしました。

この日は、学級生（おかあさんたち）二十七人が早々と集まり、「子どもの歯と健康」に対する関心の高さがうかがえました。

神津先生は、小中学生の歯の検査から感じたことを、具体例を交えながら熱心にお話してくださいました。

* * *



お話の要点

●虫歯の原因は、食べ物があったり、適当な水分と温度があることなので、このうちのどれかを除去すれば虫歯は防げる。
●三食後に歯を磨くことが理想だが、なかなか難しい。夜寝る前にしっかりと磨くだけでも効果は大きい。あとの二回はうがいをするだけでも虫歯予防には効果的。
●最後の仕上げはお母さんがきちんとやること。小さいうちは、練り歯磨きをつけて指でこするだけでも良い。
●指を吸う習慣は、歯並びを悪くするのでやめさせたほうが良い。歯並びが悪いと固い物がかめない。かむことは脳を刺激し、脳細胞の発達を促す大事な行為だから、物をうまくかめないということは、脳

の発達にも影響する。また、消化吸収の面からも健康な体づくりのためにならない。
●歯磨きを含めて、子どものしつけはお母さんの役目。お母さんは「家庭の歯医者さん」であることを肝に銘じて、子育てに励んでほしい。

この後、お母さんたちからも質問が出され、とても有意義な子育て教室でした。

300度の 大パノラマを満喫

身近な山に登り、自然とのふれあいをとおして体力の向上を図ろうと六月二日、磐梯山町民登山が行われました。

参加者三十九人は観月台文化センターを午前七時に出発、磐

梯ゴールドライン八方台登山口に午前九時に到着。早速、山頂（標高一八一九）を目指し、残雪を踏みしめながら元気に歩を進めました。
途中、弘法清水でおいしいわ

き水を飲み、約三時間をかけて全員が頂上に立ちました。頂上では昼食を食べたり、記念写真を撮ったりしながら、三六〇度の大パノラマを満喫しました。

行事のお知らせ

7月

- 7月16日(火)
 - ・パウンドテニス教室
 - ・くみにみ女性教室（手芸グループ）
- 7月17日(水)
 - ・町長杯ナイター野球大会
 - ・くみにみ女性教室見学学習
- 7月18日(木)
 - ・阿津賀志学級（陶芸グループ）
- 7月19日(金)
 - ・成人学級（文化施設見学学習）
- 7月21日(日)
 - ・少年仲間づくり教室（キャンプオリエンテーション）
 - ・県北スポーツ大会県北地域大会
- 7月23日(火)
 - ・阿津賀志学級（和紙工芸グループ）
 - ・パウンドテニス教室

- 7月25日(木)
 - ・阿津賀志学級（陶芸グループ）
- 7月26日(金)
 - ・子育て教室（自主学習）
- 7月27日(土)
 - ・スポーツ少年団ソフトボール大会
- 7月31日(水)
 - ・少年仲間づくり教室（キャンプ研修、～8月2日）

8月

- 8月2日(金)
 - ・子育て教室（水あそび）
- 8月3日(土)
 - ・親子映画館「5等になりたい」
- 8月8日(木)
 - ・くみにみ女性教室、成人学級、阿津賀志学級合同学習
- 8月12日(月)
 - ・ジュニア仲間づくり教室（開講式）



国見町のいたるところで、たくさんの人たちが花いっぱい運動を展開しています。

5月にまかれた種は、もう芽を出しています。まもなく、きれいな花々が、道行く人たちの目を楽しませてくれます。



花いっぱい

たくさんの方が参加して

トランペットとピアノのハーモニー

坂井俊博・岡本愛子演奏会



トランペットとピアノのデュオコンサートが6月8日、親月台文化センターで開かれました。ジャン・ユボー作曲の「トランペットとピアノのためのソナタ」など7曲を、解説を交えながら演奏。

金管楽器の華麗な音色と流麗なピアノの旋律が醸し出すハーモニーに、聴衆はうっとり。

あじさい祭り

雲

森江野小 武田奈々

雲は、じつもカブカブと青い空を飛ぶように、気持ちよさそうに泳いでいる。風の強い日は、急いで、急いで、泳いでいる。雪の日は、白く舞。雨の日は、灰色の雲。まっかたの雲は、太陽がしずむとき。雲は何か、まほう使いみたいだ。「くにみの作文第28号」から

シドニー五輪を目指しましょ！—Part 2—

6月5日と6日の2日間、中体連総合大会が開かれました。競技種目は、野球、サッカー、柔道、新体操などオリンピックの種目とほぼ同じです。これまで一生懸命練習してきた選手たちは、精一杯の競技をして、泣いたり笑ったり…。

2日間にわたって行われた競技の上位入賞者と団体は、5月末に行われた陸上競技の上位入賞者とともに県北大大会、県大会へと進みます。

なお、県北中学校の主な成績は次のとおり。

★伊達支部大会

- 1位 ソフトテニス(団体：男子・女子) (個人男子 高橋祐介・佐藤洋平組) (個人女子 松田京子・平澤沙希組)
- 2位 ソフトボール ソフトテニス (個人女子 佐藤桃恵・佐藤聖美組)
- 3位 野球 バスケットボール(女子) ソフトテニス (個人男子 吉田修・古溝拓組) (個人女子 遠藤美由紀・赤坂明日香組) 卓球 (複合男子 鈴木一也・黒田和孝組) 剣道 (奨励種目 吉田実佳) 柔道 (女子48kg以下級 高橋幸恵) (女子56kg以上級 佐藤真奈美)



佐藤 綾香 那彦(藤田光陽)

お子さん 保護者

佐藤 博行(第十二) 佐藤 良子(福島市) 鈴木 弘(宮城県) 鈴木 紀子(梁川町)

結婚おめでとう(敬称略)

奥山忠雄	八巻雄	鈴木常	大波一	穂苅二	穴戸一	佐藤力	石塚義	吉田重	斎藤重	武藤重
84	50	70	90	92	68	90	43	96	72	79
(宮町南)	(滝山)	(川内)	(本丸)	(宮町東)	(宮町北)	(大町北)	(山崎)	(貝田)	(三)	(三)

おくやみ申し上げます(同)

人口と世帯

人口	6月1日現在
男	5,634人(-8)
女	6,046人(0)
計	11,680人(-8)
出生9人	死亡13人
転入15人	転出19人
世帯	3,118世帯(-3)

編集・発行/国見町総務課

〒969-17

福島県伊達郡国見町大字藤田字一丁二二の21

☎0245-85-2114 FAX0245-85-2161

